

令和6年度 自己評価報告書

(専門学校等評価基準 Ver.4.0 準拠版)

令和7年5月17日

一般社団法人大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校

目 次

教育目標と本年度の重点目標の評価.....	1	基準5 学生支援.....	21
基準1 教育理念・目的・育成人材像	2	5-16 就職等進路.....	22
1-1 理念・目的・育成人材像	3	5-17 中途退学への対応	23
基準2 学校運営.....	4	5-18 学生相談	24
2-2 運営方針.....	5	5-19 学生生活	25
2-3 事業計画.....	6	5-20 保護者との連携.....	26
2-4 運営組織.....	7	5-21 卒業生・社会人.....	27
2-5 人事・給与制度.....	8	基準6 教育環境.....	28
2-6 意思決定システム	9	6-22 施設・設備等	29
2-7 情報システム	10	6-23 学外実習、インターンシップ等	30
基準3 教育活動.....	11	6-24 防災・安全管理.....	31
3-8 目標の設定	12	基準7 学生の募集と受入れ.....	32
3-9 教育方法・評価等	13	7-25 学生募集活動は、適正に行われているか	33
3-10 成績評価・単位認定等.....	14	7-26 入学選考	34
3-11 資格・免許の取得の指導体制	15	7-27 学納金	35
3-12 教員・教員組織.....	16	基準8 財務.....	36
基準4 学修成果.....	17	8-28 財務基盤	37
4-13 就職率	18	8-29 予算・収支計画.....	38
4-14 資格・免許の取得率	19	8-30 監査.....	39
4-15 卒業生の社会的評価	20	8-31 財務情報の公開.....	40

基準 9 法令等の遵守..... 41

9-32 関係法令、設置基準等の遵守 42

9-33 個人情報保護 43

9-34 学校評価..... 44

9-35 教育情報の公開..... 45

基準 10 社会貢献・地域貢献..... 46

10-36 社会貢献・地域貢献 47

10-37 ボランティア活動..... 48

教育目標と本年度の重点目標の評価

学校の教育理念・目標	令和6年度重点目標	重点目標・計画の達成状況	課題と解決方策
本校は教育の場であるとともに、人間形成の場であらねばならない。優れた教育環境、ユニークな学科編成、臨床に直結した講義ならびに、実習および、人間性豊かな課外活動のすべての中で、教育が単に、学問の断片を教授するにとどまらず、日進月歩する歯科医学に基づく歯科臨床の介補者に相応しい正しい基本的知識と新しい応用力ある技能を修得理解させるとともに、師弟間ならびに、学生間相互の信頼、友愛、調和を深め、品性の陶冶に努め、礼節を重んじ、清潔、整頓を基盤とした明朗活発な行動力のある人間形成に努力しなければならない。 教育方針として上記のとおり定めており、実践的なカリキュラムによって高度な専門的知識と技術を確実に身に付けるとともに、他者の気持ちを理解し寄り添うことのできる思いやりの心と豊かな人間性を育む教育を目指している。	超高齢社会の現在、国民の医療ニーズは高度化・多様化し、より質の高い医療の提供が求められている。取分け歯科衛生士は、国民の口腔衛生と健康を守るために不可欠な存在である。社会のニーズに応えるために必要とされる高度な専門的知識と技能、豊かな人間性を身に付けることを目標とする。 目標の実現に必要な教育内容と教育環境の充実を図る。	歯科衛生士に対するニーズの多様化や超高齢社会に対応した実践的なカリキュラムに基づき、学生一人ひとりの能力や個性に応じた指導を行った。 入学前教育プログラムや全国統一模擬試験等の実施により、学力や学習状況の把握・分析・向上に努めた。 令和2年度に整備したWi-FiルーターのIPアドレスを増設、セキュリティを強化した上でiPadを導入し、教育環境の更なる充実を図った。 教育活動の効率化を図るためにクラウド型学籍管理システムのWebポータルを導入した。成績・出欠・単位照会および出席登録機能に加えて、後期より掲示板・安否確認機能を追加導入し、危機管理対応力の向上を図った。	日々変化する歯科医療現場や社会のニーズに対応出来る高度な専門的知識と技能、豊かな人間性を兼ね備えた歯科衛生士を育成するために、関連業界及び実習施設等の協力を得ながら教育内容の充実を図る。

最終更新日付

令和7年5月17日

記載責任者

三浦 由吏

基準 1 教育理念・目的・育成人材像

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
本校は、昭和45年3月30日、厚生大臣から歯科衛生士養成所として指定を受け、同年4月23日、大阪府歯科医師会別館の竣工と共に会員の限らない要望を担って附属歯科衛生士学院として開院された。第1回生（別科）、第2回生（本科）、計103名が入学した。 昭和48年度に至って歯科衛生士不足は一層深刻化し、当時、会員数3,025名、2,712医療機関に対し、府下において実働する歯科衛生士の数は400名に満たないとされていた。同年6月に設置された大阪府衛生対策審議会の場においても、これらの問題が取り上げられたが、急進的に解決策はなく、学院施設の拡張と学則変更を行い、1学年あたり100名と定員増を行った。 昭和51年1月10日に学校教育法の一部が改正され、学校教育法第82条の2に明記される専修学校法が発令され、本校もそれに沿って昭和52年4月1日付で認可され、歯科衛生士専門学校としてさらに充実した教育の向上を計った。 昭和62年には定員を80名に、平成22年より修業年限3年に移行し、定員50名となった。 平成25年には大阪府歯科医師会会議室等の改修によって2教室が新設され、万全の受け入れ態勢を整えた上で平成26年より定員80名となった。 これまでに4,000名余りの優秀な歯科衛生士を世に送り出すことにより歯科医療の発展に貢献している。令和2年度には創立50周年を迎えた。	本校は教育の場であるとともに、人間形成の場であらねばならない。優れた教育環境、ユニークな学科編成、臨床に直結した講義ならびに、実習および、人間性豊かな課外活動のすべての中で、教育が単に、学問の断片を教授するにとどまらず、日進月歩する歯科医学に基づく歯科臨床の介補者に相応しい正しい基本的知識と新しい応用力ある技能を修得理解させるとともに、師弟間ならびに、学生間相互の信頼、友愛、調和を深め、品性の陶冶に努め、礼節を重んじ、清潔、整頓を基盤とした明朗活発な行動力のある人間形成に努力しなければならない。 教育方針として上記のとおり定めており、実践的なカリキュラムによって、高度な専門的知識と技術を確実に身に付けるとともに、他者の気持ちを理解し寄り添うことのできる思いやりの心と豊かな人間性を育む教育を目指している。 優秀な講師陣の指導により基礎的・専門的知識や技術を修得した上で、大阪歯科大学附属病院・大阪大学歯学部附属病院・総合病院・介護老人保健施設・小学校・特別支援学校・大阪府歯科医師会附属歯科診療所（障がい者歯科診療・夜間緊急歯科診療）等において多様な実習経験を積むことにより、臨床現場で即戦力となる歯科衛生士の育成に努めている。 特別講義として医療倫理学や接遇等の他、令和2年度入学生より『介護職員初任者研修』を実施し、医療介護の分野で注目されているダブルライセンスの取得を目標としている。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

1-1 理念・目的・育成人材像

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
1-1-1 理念・目的・育成人材像は、定められているか	目的・理念・育成人材像は内規に定めている。	内規に定めた内容を入学案内パンフレットやホームページ等で具体的に分かりやすく伝えている。	基本方針を維持しながら、社会状況に応じて見直しを行う。	内規 入学案内パンフレット ホームページ 事業計画書
1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	大阪府歯科医師会の附属専門学校として、大阪府歯科医師会と連携を取りながら、地域に根差した歯科保健医療・福祉への貢献を目指し、社会が求める歯科衛生士の育成にあたる。	臨床実習施設である病院や歯科医院と連携を図りながら、社会が求める歯科衛生士の人材育成に向けて協議している。	社会のニーズに沿った人材育成を実現するために、今後も関連業界の協力を得ながら協議を行う。	入学案内パンフレット ホームページ
1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	理念等の達成に向けて、臨床に必要とされる高度な専門的知識と技能の修得のみならず、豊かな人間性を兼ね備えた歯科衛生士の育成を目指して教育活動に取り組む。	大阪府歯科医師会と連携を取りながら、社会の変化・ニーズに即したカリキュラムを作成している。	今後も社会の変化や時代のニーズに対応するために、適宜適切に見直しを行う。	入学案内パンフレット ホームページ
1-1-4 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	社会の動向を把握すると共に時代のニーズに対応出来る実践力を身に付ける。	教務会・教員会等で検討すると共に、臨床実習指導歯科医師・歯科衛生士の指導を仰いでいる。	社会のニーズを踏まえ、継続的な情報収集を行う。	入学案内パンフレット カリキュラム シラバス

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
定められた理念・目的・育成人材像を基に学校は運営されている。	時代の変化に応じた高度な専門的知識と技能を兼ね備えた歯科衛生士の養成と、人間性豊かな人材を育成することが本校の目標である。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

基準 2 学校運営

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校運営について、事業計画・事業予算を作成し、大阪府歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て執行している。 理事会及び教務会等の諸会議を適時開催し、適正な学校運営と教育内容の充実を図るために検討・協議を行っている。	学校理事・教務役員・教職員が緊密な連携を図っているため、学校運営並びに学生教育について迅速かつ適切な対応を取ることが出来る。

最終更新日付	令和 7 年 5 月 1 7 日	記載責任者	三浦 由吏
--------	------------------	-------	-------

2-2 運営方針

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-2-1 理念に沿った運営方針を定めているか	理念に沿った運営方針は、規程・学則・内規及び事業計画等に定める。	運営方針について理事会で協議・検討を行っている。適宜大阪府歯科医師会理事会・代議員会に提出し、承認を得ている。	引続き理事会で運営方針について協議・検討を行うとともに、設置者である大阪府歯科医師会と連携を図る。	規程 学則 内規 事業計画書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
運営方針について理事会で協議・検討を行い、適宜大阪府歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て学校運営を行っている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

2-3 事業計画

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか	事業計画・収支予算について大阪府歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て、適正な運営を図る。	事業計画・収支予算について理事会で協議し、大阪府歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て、適正な運営を行っている。	引続き理事会で事業計画等について協議・検討を行うとともに、設置者である大阪府歯科医師会と連携を図る。	事業計画書 収支予算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
事業計画・収支予算について理事会で協議し、大阪府歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て、適正な運営を行っている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

2-4 運営組織

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-4-1 設置法人は組織運営を適切に行っているか	大阪府歯科医師会理事会・代議員会で承認を得た事業計画・収支予算に基づき運営する。	事業計画・収支予算に基づいて組織運営を適切に行っている。	引続き事業計画・収支予算に基づいた適切な組織運営に努める。	事業計画書 収支予算書 規程 学則 内規
2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか	理事会等、学校運営に必要な組織を規程に定める。	理事会・教務会・教員会等の組織を整備し、組織運営を適切に行っている。	特に無し。	規程 学則 内規

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
大阪府歯科医師会理事会・代議員会で承認を得た事業計画・収支予算に基づいて学校運営を適切に行っている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

2-5 人事・給与制度

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか	職員規則を定め、人事・給与に関する制度を整備する。	職員規則に基づいて人事・給与支給を行っている。	特に無し。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
設置者である大阪府歯科医師会の職員規則に基づいて人事・給与支給を行っている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

2-6 意思決定システム

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-6-1 意思決定システムを整備しているか	理事会・教務会・教員会を中心とした意思決定システムを整備している。	適正な管理運営を図るため、理事会において学則・施設・業務等に関する事項を審議している。 教務会・教員会において学科課程の編成、学生の進級・卒業等に関する事項を審議している。	特に無し。	規程 学則 内規

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
理事会において学則・施設・業務等に関する事項を審議の上、適宜大阪府歯科医師会理事会・代議員会に提出し、承認を得ている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

2-7 情報システム

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-7-1 情報システム化 に取組み、業務の効率 化を図っているか	学籍管理・会計管理等の情報 システム化に取組み、業務の 効率化を図る。	学籍管理・会計管理等の情報 システムやネットワーク環境 の整備を行い、業務の効率化を 図っている。	一層の効率化に向けた検討を 行う。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学籍管理・会計管理等の情報システムやネットワーク環境の整備を行い、 業務の効率化を図っている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

基準 3 教育活動

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
臨床に必要とされる高度な専門知識と技術を確実に身に付けるとともに、思いやりの心を育む教育により、豊かな人間性とコミュニケーション能力を備えた歯科衛生士の養成を目標としている。 教育課程について教員会等で検討し、授業計画の作成にあたっては、今後ますます多様化する歯科保健医療のニーズに対応するため、各科目での重複・補充項目を整理し、歯科衛生士の資質向上を図ることを目的として、学生が専門科目・授業内容を理解し、学力向上に繋がるよう努めている。 本校の教育理念や教育目標は、入学案内パンフレット及びホームページ等 に示しており、学生・保護者に周知している。	入学前に基礎学力・学習習慣の向上を目的とした教育プログラムを実施している。入学後はプログラムの成績を基に苦手科目克服のための課題を与え、担任を始め専任教員が個別指導を行っている。 歯科・口腔を身体全体の視点でとらえ、口腔ケアや摂食嚥下障害の対策法等も指導するなど、歯科衛生士に対するニーズの多様化や超高齢社会に対応した実践的なカリキュラムを作成している。 マナボット（高齢者の口腔内を再現した歯科顎模型及び口腔内以外の周辺器官と人体を再現したシミュレーター）の活用により、口腔ケア等の実習を行っている。 校外実習では、大阪歯科大学附属病院・大阪大学歯学部附属病院・総合病院・介護老人保健施設・小学校・特別支援学校・大阪府歯科医師会附属歯科診療所（障がい者歯科診療・夜間緊急歯科診療）等において多様な実習経験を積むことができる。 特別講義として、医療倫理学や接遇等の他、令和2年度入学生より『介護職員初任者研修』を実施し、医療介護の分野で注目されているダブルライセンスの取得を目標としている。 令和2年度に整備したWi-FiルーターのIPアドレスを増設、セキュリティを強化した上でiPadを導入し、教育環境の更なる充実を図った。 教育活動の効率化を図るためにクラウド型学籍管理システムのWebポータルを導入した。成績・出欠・単位照会および出席登録機能に加えて、後期より掲示板・安否確認機能を追加導入し、危機管理対応力の向上を図った。

最終更新日付

令和7年5月17日

記載責任者

三浦 由吏

3-8 目標の設定

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	教育理念を実現するために、検討・協議の上でカリキュラム及び時間割編成を行う。	教員会等で検討・協議の上でカリキュラム及び時間割編成を行っている。 シラバスに「目的」「授業計画」「評価方法」を掲載している。	引続き教員会等で検討・協議の上でカリキュラム及び時間割編成を行う。	カリキュラム シラバス
3-8-2 学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	学年毎の教育到達レベルを授業計画に明示する。	全国歯科衛生士教育協議会が作成する『歯科衛生学教育コア・カリキュラム』や『歯科衛生士国家試験出題基準』に沿った授業計画を作成・実施している。	引続き教員会等で適宜検討・協議を行う。	カリキュラム シラバス 歯科衛生学教育コア・カリキュラム 歯科衛生士試験出題基準

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
カリキュラム及び時間割編成について教員会等で検討・協議を行っている。 シラバスに「目的」「授業計画」「評価方法」を明示し目標設定を行っている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

3-9 教育方法・評価等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	本校の教育目的・目標が達成できるよう教育課程を編成する。	教員会等で検討・協議の上で教育課程を編成している。 シラバスに「目的」「授業計画」「評価方法」を掲載している。	教育課程の編成について適宜検討・協議を行う。	カリキュラムシラバス
3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか	関係者の協力を得て、臨床現場に即した教育課程を編成する。	臨床実習指導医連絡会等を開催し、意見集約・反映に努めている。	引続き臨床実習指導医を始めとする関係者と積極的な意見交換を行う。	
3-9-3 キャリア教育を実施しているか	歯科衛生士に必要な知識と技術の修得と、豊かな人間性を身に付けられる教育を実施する。	高度な専門知識と技術、豊かな人間性とコミュニケーション能力を兼ね備えた歯科衛生士の養成を目標にカリキュラム編成を行っている。	引続き教育課程の編成について検討・協議を行う。	
3-9-4 授業評価を実施しているか	授業評価に関する定めは無い。	現在のところ授業評価に取り組んでいない。	教員会等で授業評価に関する方針・取組みについて検討する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
関係者の意見集約・反映に努め、本校の教育目的・目標が達成できるよう教育課程を編成する。	令和2年度に整備したWi-FiルーターのIPアドレスを増設、セキュリティを強化した上でiPadを導入し、教育環境の更なる充実を図った。 教育活動の効率化を図るためにクラウド型学籍管理システムのWebポータルを導入した。成績・出欠・単位照会および出席登録機能に加えて、後期より掲示板・安否確認機能を追加導入し、危機管理対応力の向上を図った。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

3-10 成績評価・単位認定等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	成績評価・修了認定基準について学則・内規に定める。	成績評価・修了認定基準について学則・内規に明示し、学生が確認できるようにしている。成績及び出席状況について通知している。	引続き適切な運用について検討・協議を行う。	学則 内規
3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	臨地実習・臨床実習における研究発表を実施する。	臨地実習で得た経験と情報に基づいて研究発表を実施している。卒業研究論文等を総合的に評価している。	より充実した卒業研究を目指して、内容及び発表の機会等について検討する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
成績評価・修了認定基準について学則・内規に明示し、学生が確認できるようにしている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

3-11 資格・免許の取得の指導体制

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	学則に歯科衛生士課程である旨を明示し、資格・免許取得を目標とした教育課程を編成する。	全国歯科衛生士教育協議会が作成する『歯科衛生学教育コア・カリキュラム』や『歯科衛生士国家試験出題基準』に沿った授業計画を作成・実施している。 学則に歯科衛生士課程である旨を明示し、資格・免許取得を目標とした教育課程を編成している。	特に無し。	カリキュラム シラバス 歯科衛生学教育コア・カリキュラム 歯科衛生士試験出題基準
3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか	『歯科衛生士国家試験出題基準』に基づいて出題傾向を考えた国家試験対策を行う。	模擬試験・国家試験対策講義を実施し、成績不良者には個別指導を行っている。	今後も適宜検討を行う。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
資格・免許取得を目標として、全国歯科衛生士教育協議会が作成する『歯科衛生学教育コア・カリキュラム』や『歯科衛生士国家試験出題基準』に沿った教育課程を編成し、指導を行っている。	

3-12 教員・教員組織

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	指定規則に定められた資格・要件を備えた教員、教員数を確保する。	指定規則に定められた資格・要件を備えた教員、教員数を確保している。	引き続き指定規則に定められた資格・要件を備えた教員の確保に努める。	
3-12-2 教員の資質向上への取組みを行っているか	研修に関する基準を定め、専任教員の資質向上を図る。	日本歯科衛生教育学会・日本歯科衛生士会・大阪府歯科衛生士会に所属し自己研鑽に励んでいる。 全国歯科衛生士教育協議会が行う歯科衛生士専任教員講習会、近畿北陸地区歯科衛生士教育協議会の際に行われる教育講演会等を受講している。	専任教員が研修会等に参加し、研究や学会発表ができる環境整備に努める。 大阪府下の歯科衛生士養成所と積極的な連携を図り、教員の資質向上および教育の充実に努める。	一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会 2024 年度歯科衛生士専任教員講習会(Ⅱ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ) 日程 第15回日本歯科衛生教育学会学術大会日程 第34回近畿北陸地区歯科衛生士教育協議会日程、近畿北陸地区歯科衛生士教育協議会教員研修会開催案内
3-12-3 教員の組織体制を整備しているか	教員の組織体制について学則・内規に定める。	学則・内規に定めた組織体制の強化・向上に努めている。	引き続き緊密な連携を図り、組織体制の強化・向上に努める。	規程 学則 内規

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
引き続き専任教員の資質向上への支援、組織体制の強化・向上に努める。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

基準 4 学修成果

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
国家試験に関しては例年 100%に近い合格率を達成しており、令和 6 年度の国家試験合格率は全国平均 91.0%のところ、本校は 98.6%であった。 大阪府歯科医師会と連携・協力を図り、会員診療所への就職を支援している。担任を始め専任教員が適宜個別相談・指導を行っている。	大阪府歯科衛生士会主催のリカバリー研修会について、大阪府歯科医師会と連携・協力のもと、卒業生の再就職支援に努めている。 同窓会と連携し、卒業生の動向把握に努めている。

最終更新日付	令和 7 年 5 月 17 日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------------	-------	-------

4-13 就職率

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-13-1 就職率の向上が図られているか	就職率100%を目標とする。	大阪府歯科医師会と連携・協力を図り、会員診療所への就職を支援している。 担任を始め専任教員が適宜個別相談・指導を行っている。 新卒者専用Webページを活用し、就職促進に努めている。	今後も適宜検討を行う。	入学案内パンフレット

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
大阪府歯科医師会と連携・協力を図り、会員診療所への就職を支援している。 歯科医療機関等には、応募前の見学について理解・協力を求めている。	新卒者専用Webページを活用し、就職促進に努めている。 【令和6年度実績】 ・卒業生 70名 ・求人数 1,294名 ・求人倍率 18.49倍 ・就職希望者 59名、就職決定者 59名

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

4-14 資格・免許の取得率

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか	国家試験合格率 100% を目標とする。	令和6年度の国家試験合格率は全国平均 91.0%、本校 98.6%であった。 例年 100% に近い合格率を達成している。	国家試験対策について適宜検討を行う。 模擬試験の早期実施、補講開始時期の繰り上げ、補講時間数の追加、出題傾向の分析等により対策強化を図る。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
『歯科衛生士国家試験出題基準』に基づいて出題傾向を考えた国家試験対策講義と成績不良者の個別指導実施、模擬試験の活用等により、100% に近い合格率を達成している。	【令和6年度実績】 ・歯科衛生士国家試験合格率 新卒 98.6%（合格者数 69 名／受験者数 70 名） 既卒 50.0%（合格者数 1 名／受験者数 2 名）

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

4-15 卒業生の社会的評価

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか	同窓会及び大阪府歯科衛生士会と連携し、卒業生の社会的評価の把握を行う。	同窓会と連携し、卒業生の動向把握に努めている。 大阪府歯科衛生士会主催のリカバリー研修会について、大阪府歯科医師会と連携・協力のもと、卒業生の再就職支援に努めている。	同窓会及び大阪府歯科衛生士会と連携し、卒業生の社会的評価の把握に努める。 今後も卒業生の自己研鑽及び再就職の支援に努める。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
同窓会及び大阪府歯科衛生士会と連携し、卒業生の社会的評価の把握に努める。引き続き卒業生の自己研鑽及び再就職の支援に努める。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

基準 5 学生支援

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
担任及び専任教員の連携・協力により、個々の特性に合わせたきめ細やかな指導・支援を行っている。 成績不良者および長期欠席者については、学生・保護者・担任・学生部長等で適宜面談、指導を行っている。臨床心理士によるカウンセリングを毎月実施している。 大阪府歯科衛生士会主催のリカバリー研修会について、大阪府歯科医師会と連携・協力のもと、卒業生の再就職支援に努めている。	日本学生支援機構奨学金制度に関する手続きや日本政策金融公庫『国の教育ローン』の斡旋を行っている。 令和2年度より開始された『高等教育の修学支援新制度』（授業料等減免と給付型奨学金）の対象機関として、支援対象者の授業料および入学金の免除・減額を行った。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

5-16 就職等進路

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	大阪府歯科医師会と連携・協力を図り、会員診療所への就職を支援する。	就職ガイダンスを開催し、基礎知識を習得した上で就職活動を始められるよう取り組んでいる。 担任を始め専任教員が適宜個別相談・指導を行っている。	大阪府歯科医師会と連携・協力を図り、就職支援体制を整備する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
就職ガイダンスを開催し、基礎知識を習得した上で就職活動を始められよう取り組んでいる。 担任を始め専任教員が適宜個別相談・指導を行っている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

5-17 中途退学への対応

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-17-1 退学率の低減が図られているか	迅速な対応ときめ細やかな指導により退学率の低減を図る。	成績不良者および長期欠席者については、学生・保護者・担任・学生部長等で適宜面談、指導を行っている。 臨床心理士によるカウンセリングを毎月実施している。	迅速な対応と個々の特性に合わせたきめ細やかな指導・支援に努める。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
迅速な対応と個々の特性に合わせたきめ細やかな指導・支援により退学率の低減を図る。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

5-18 学生相談

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか	担任制により、個々の特性に合わせたきめ細やかな指導・支援を行う。	担任及び専任教員の連携・協力により、個々の特性に合わせたきめ細やかな指導・支援を行っている。 臨床心理士によるカウンセリングを毎月実施している。	今後も緊密な連携を図り、学生指導・支援について検討・協議を行う。	
5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか	留学生に対する相談体制の定めは無い。	現在のところ留学生は在籍していない。	留学生に対する相談体制を整備する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
担任及び専任教員の連携・協力により、個々の特性に合わせたきめ細やかな指導・支援を行っている。臨床心理士によるカウンセリングを毎月実施している。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

5-19 学生生活

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	日本学生支援機構奨学金制度等により経済的支援を行う。	日本学生支援機構奨学金制度に関する手続きを行っている。 高等教育の修学支援新制度の対象機関として、支援対象者の授業料および入学金の免除・減額を行った。 日本政策金融公庫『国の教育ローン』の斡旋を行っている。	学生の経済的支援体制の強化について検討・協議を行う。	日本学生支援機構奨学金制度パンフレット 国の教育ローンパンフレット
5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか	学校保健安全法に基づいて年1回健康診断を実施し、学生全員の健康管理に努める。	年1回健康診断を実施し、担任が学生の健康状態を把握している。 B型肝炎抗体検査・ツベルクリン反応・BCG接種・麻疹抗体検査等を実施している。	医療従事者の心構えとして感染予防・体調管理の重要性について引き続き指導を行う。	
5-19-3 学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	学生寮の設置を始めとする生活環境支援に関する定めは無い。	交通アクセスが比較的良く、他府県からも通学圏内であるため、現在のところ生活環境に関する支援は行っていない。	生活環境支援体制の整備について検討する。	
5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか	課外活動に関する定めは無い。	現在のところ課外活動は実施していない。	課外活動の実施及び支援体制の整備について検討する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学生生活全般の支援体制の整備・強化に努める。	

5-20 保護者との連携

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-20-14 保護者との連携体制を構築しているか	成績・出席状況・学生生活等に関して問題が生じた場合は、学力・学習意欲向上のために保護者と緊密な連携を図る。	成績及び出席状況について前後期各1回、保護者宛に通知している。 成績不良者および長期欠席者については、学生・保護者・担任・学生部長等で適宜面談、指導を行っている。	保護者との連携体制の強化について検討する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
保護者との連携体制の強化を図るとともに、迅速な対応と学生一人一人の特性に合わせたきめ細やかな指導・支援に努める。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

5-21 卒業生・社会人

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか	同窓会と連携し、卒業生を支援する。	大阪府歯科医師会と連携・協力のもと、卒業生の再就職支援に努めている。 国家試験不合格者に対して国家試験対策補講を実施している。	卒業生の支援体制の強化・向上について検討する。	
5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	大阪府歯科医師会・大阪府歯科衛生士会と連携し、リカバリー研修会等に協力する。	大阪府歯科衛生士会主催のリカバリー研修会について、大阪府歯科医師会と連携・協力のもと、卒業生の再就職支援に努めている。	大阪府歯科医師会・大阪府歯科衛生士会・同窓会と連携し、卒業生の自己研鑽及び再就職を支援する。	
5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	教育環境の整備し、社会人の積極的な受入れを行う。	社会人の資格・免許取得を支援している。	社会人の積極的な受入れに向けた入試制度等について検討・協議する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
社会人の積極的な受け入れに向けた入試制度等について検討・協議する。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

基準 6 教育環境

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
施設・設備・教育用具等の整備について、理事会等において検討・協議の上で適宜改善を行っている。 歯科医院・病院・介護老人保健施設・小学校・特別支援学校等の協力を得て臨地実習・臨床実習を実施している。臨床実習指導医連絡会等を開催し、連携を図っている。 防災に対する組織体制を整備している。	天王寺消防署の指導のもと、年1回消防訓練を実施し、避難・消火器操作等の訓練を実施している。 大阪府歯科医師会災害対策室と連携のもと、防災に対する組織体制並びに備蓄品としてアルファ米・飲料水・乾パン・アルミブランケット・災害用トイレ・衛生用品等を整備している。各教室に防災用ヘルメットを整備している。 令和2年度に整備したWi-FiルーターのIPアドレスを増設、セキュリティを強化した上でiPadを導入し、教育環境の更なる充実を図った。 教育活動の効率化を図るためにクラウド型学籍管理システムのWebポータルを導入した。成績・出欠・単位照会および出席登録機能に加えて、後期より掲示板・安否確認機能を追加導入し、危機管理対応力の向上を図った。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

6-22 施設・設備等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	教育内容に対応した施設・設備・教育用具等を整備し、適宜改善を行う。	施設・設備・教育用具等の整備について、理事会等において検討・協議の上で適宜改善を行っている。 令和2年度に整備したWi-FiルーターのIPアドレスを増設、セキュリティを強化した上でiPadを導入し、教育環境の更なる充実を図った。 教育活動の効率化を図るためにクラウド型学籍管理システムのWebポータルを導入した。成績・出欠・単位照会および出席登録機能に加えて、後期より掲示板・安否確認機能を追加導入し、危機管理対応力の向上を図った。	長期計画に基づいて改善・メンテナンスを行う。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
施設・設備・教育用具等の整備について、理事会等において検討・協議の上で適宜改善を行っている。長期計画に基づいて改善・メンテナンスを行うよう努める。	令和2年度に整備したWi-FiルーターのIPアドレスを増設、セキュリティを強化した上でiPadを導入し、教育環境の更なる充実を図った。 教育活動の効率化を図るためにクラウド型学籍管理システムのWebポータルを導入した。成績・出欠・単位照会および出席登録機能に加えて、後期より掲示板・安否確認機能を追加導入し、危機管理対応力の向上を図った。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

6-23 学外実習、インターンシップ等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-23-1 学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	校外実習の体制を整備する。	歯科医院・病院・介護老人保健施設・小学校・特別支援学校等の協力を得て臨地実習・臨床実習を実施している。 臨床実習指導医連絡会等を開催し、連携を図っている。	実習指導教員の意見集約・反映に努める。	臨床実習指導医連絡会資料

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
歯科医院・病院・介護老人保健施設・小学校・特別支援学校等の協力を得て臨地実習・臨床実習を実施している。実習指導教員の意見集約・反映に努める。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

6-24 防災・安全管理

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	防災に対する組織体制の整備に努める。	大阪府歯科医師会災害対策室と連携のもと、防災に対する組織体制を整備している。備蓄品としてアルファ米・飲料水・乾パン・アルミブランケット・災害用トイレ・衛生用品等を整備している。各教室に防災用ヘルメットを整備している。天王寺消防署の指導のもと、年1回消防訓練を実施し、避難・消火器操作等の訓練を実施している。	防災に対する組織体制の強化と適切な運用を図る。	
6-24-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	安全管理体制の整備に努める。	クラウド型学籍管理システムWebポータルの掲示板・安否確認機能を導入し、危機管理対応力の向上を図った。	安全管理体制の強化と適切な運用に努める。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
防災に対する組織体制及び安全管理体制の強化と適切な運用に努める。	クラウド型学籍管理システムWebポータルの掲示板・安否確認機能を導入し、危機管理対応力の向上を図った。

最終更新日付

令和7年5月17日

記載責任者

三浦 由吏

基準 7 学生の募集と受入れ

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
会員診療所の協力を得て学生募集ポスターの掲示やリーフレットの配布、また学校説明会・体験実習の実施やホームページの更新、入学案内の配布など、積極的な広報活動に努めている。 入学選考においては、基準に基づいて合否判定を行うとともに、入学選考及び入学前教育プログラム等の実績を活用し、講義や個別指導を行っている。	年12回学校説明会を開催し、授業内容紹介・個別相談等を行った。例年は施設見学の他、チェアー操作・ルーペ装着体験・歯科保健指導見学・マナボット（高齢者の口腔内を再現した歯科顎模型及び口腔内以外の周辺器官と人体を再現したシミュレーター）体験等を実施している。 主要な進学情報サイトへの掲載を行った。令和5年4月30日（日）放送の情報番組で、「教育関連施設紹介」としてテレビ放映された動画を本校ホームページ及びY o u T u b eで公開している。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

7-25 学生募集活動は、適正に行われているか

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-25-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	高等学校等の教育機関に対して入学案内パンフレット・募集要項等の情報提供を積極的に行う。	高等学校等に対して入学案内パンフレット・募集要項等を配布している。	高等学校等に対する情報提供の方法について検討を行う。	入学案内パンフレット 募集要項 ポスター リーフレット
7-25-2 学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか	適切かつ効果的な学生募集活動を行う。	役員が高等学校訪問を行うとともに、会員診療所の協力を得て学生募集ポスターの掲示やリーフレットの配布、また学校説明会・体験実習の実施やホームページの更新、入学案内の配布など、積極的な広報活動に努めている。 主要な進学情報サイトへの掲載や学校紹介動画の公開を行った。	募集活動の効果的な方法について検討・改善を行う。 高等学校の学校歯科医との連携を図る方法について協議を行う。 進学サイトを始めとする広告掲載について協議を行う。	入学案内パンフレット 募集要項 ポスター リーフレット

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
会員診療所の協力を得て学生募集ポスターの掲示やリーフレットの配布、また学校説明会・体験実習の実施やホームページの更新、入学案内の配布など、積極的な広報活動に努めている。 年12回学校説明会を開催し、授業内容紹介・施設見学その他、チェアー操作・ルーペ装着体験・歯科保健指導見学・マナボット体験等を実施している。	主要な進学情報サイトへの掲載を行った。令和5年4月30日（日）放送の情報番組で、「教育関連施設紹介」としてテレビ放映された動画を本校ホームページ及びY o u T u b e で公開している。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

7-26 入学選考

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	明確な入学選考基準に基づいて合否判定を行う。	入学選考基準に基づいて合否判定を行っている。	入学選考基準の明確化と、適切な運用を図るために検討を行う。	
7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	入学選考実績を教育に反映させる。	入学選考・入学前教育プログラム等の実績を活用し、講義や個別指導を行っている。	入学選考・入学前教育プログラム等の実績を分析・活用し、教育内容の充実を図る。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入学選考基準に基づいて合否判定を行っている。入学選考・入学前教育プログラム等の実績を活用し、講義や個別指導を行っている。	入試方式の変更等について検討・協議を行った。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

7-27 学納金

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-27-1 経費内容に対応し、学納金を算定しているか	教育環境と教育内容の充実を図るために適正な学納金を算定する。	教育環境と教育内容の充実を図るために適正な学納金を算定している。	教育環境と教育内容の充実を図るとともに、適正な学納金について検討を行う。	募集要項
7-27-2 入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱を行っているか	入学辞退者に対する授業料等の返還手続きについて募集要項等に明示する。	入学辞退に伴う授業料等の返還手続きについて募集要項及びホームページに掲載し、適正な取扱を行っている。	特に無し。	募集要項

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教育環境と教育内容の充実を図るために適正な学納金を算定している。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

基準 8 財務

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
収支予算及び事業計画に基づいて適正な執行管理を行っている。 設置者である大阪府歯科医師会の全面的な支援により財政基盤は安定している。	

最終更新日付	令和 7 年 5 月 1 7 日	記載責任者	三浦 由吏
--------	------------------	-------	-------

8-28 財務基盤

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	財務基盤の中長期的な安定を図る。	設備の老朽化に対応ができるよう安定した運営に努めている。	教育環境と教育内容の充実を図るとともに、適正な学納金について検討を行う。	
8-28-2 学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行う。	理事会で検討・協議し、大阪府歯科医師会理事会及び代議員会で承認を得ている。	引き続き検討・協議を行い、安定した運営に努める。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
設備の老朽化に対応ができるよう安定した運営に努めている。教育環境と教育内容の充実を図るとともに、適正な学納金について検討を行う。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

8-29 予算・収支計画

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	教育目標との整合性を図り、単年度収支予算、事業計画を策定する。	単年度収支予算及び事業計画に基づいて適正な執行管理を行っている。	今後も適宜事業計画の見直しを行い、計画に沿った収支予算を算出する。	事業計画書 収支予算書 収支決算書
8-29-2 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	収支予算及び事業計画に基づいて適正な執行管理を行う。	会計監査及び業務監査を受け、大阪府歯科医師会理事会・代議員会で収支予算及び事業計画について承認を受けている。	予算及び計画に基づいて適正な執行管理を行う。	事業計画書 収支予算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
会計監査及び業務監査を受け、大阪府歯科医師会理事会・代議員会で収支予算及び事業計画について承認を受けている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

8-30 監査

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか	適切に会計監査を実施する。	会計士による監査を実施している。	特に無し。	収支決算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
適切に会計監査を実施している。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

8-31 財務情報の公開

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-31-1 私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	財務情報公開体制を整備し、適正な運用を図る。	大阪府歯科医師会定款に基づき財務情報を公開している。	特に無し。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
大阪府歯科医師会定款に基づき財務情報を公開している。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

基準 9 法令等の遵守

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校教育法・歯科衛生士法等の関係法令を遵守し、適正な学校運営を行っている。 個人情報保護法及び個人情報保護方針に基づき適正な取扱いに努めている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

9-32 関係法令、設置基準等の遵守

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	関係法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行う。	関係法令や専修学校設置基準等を遵守した学校運営を行っている。	引き続き関係法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行う。	専修学校設置基準 歯科衛生士学校養成所指定規則

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
関係法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行う。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

9-33 個人情報保護

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	個人情報保護の重要性を認識し、基本方針に基づき適正な取扱いに努める。	学校が保有する個人情報は適正に管理している。 ネットワーク環境についてはセキュリティソフトを導入し厳重に管理している。	教職員及び学生が認識を深めるために、適宜検討を行う。	個人情報保護方針

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
個人情報保護法及び個人情報保護方針に基づき適正な取扱いに努めている。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

9-34 学校評価

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	学校評価ガイドラインに基づいて自己評価の実施体制を整備し、評価を行う。	自己点検・評価を行っている。	実施体制について適宜検討する。	自己評価報告書
9-34-2 自己評価結果を公表しているか	自己評価結果を公表する。	ホームページで自己評価結果を公開している。	今後もホームページにおいて情報公開を行う。	ホームページ
9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	学校評価ガイドラインに基づいて学校関係者評価の実施体制を整備し、評価を行う。	学校関係者による評価を行っている。	実施体制について適宜検討する。	
9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか	学校関係者評価結果を公表する。	ホームページで学校関係者評価結果を公開している。	今後もホームページにおいて情報公開を行う。	ホームページ

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校評価ガイドラインに基づいて自己評価及び学校関係者評価の実施体制を整備し、自己点検・評価、学校関係者評価を実施する。ホームページで評価結果を公開する。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

9-35 教育情報の公開

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	教育情報の公開を積極的に行う。	入学案内パンフレットやホームページ等で教育情報を積極的に公開している。	入学希望者や高等学校等の教育関係者のニーズに沿った情報の公開について検討する。	入学案内パンフレット ホームページ

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入学案内パンフレットやホームページ等で教育情報を積極的に公開している。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

基準 10 社会貢献・地域貢献

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
実践的なカリキュラムによって高度な専門的知識と技術を確実に身に付けるとともに、他者の気持ちを理解し寄り添うことのできる思いやりの心と、豊かな人間性を育む教育を目指しており、社会貢献・地域貢献について積極的に取り組んでいる。	例年、大阪府・大阪府歯科医師会等が主催する行事（全大阪よい歯のコンクール・8020達成者表彰式など）への参加や、近隣小学校児童のフッ化物塗布を行う際、歯科医師の指示のもと歯科衛生士の助手に付くなど社会・地域への貢献を行っている。少しでも多くの機会を設けるように努めている。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

10-36 社会貢献・地域貢献

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行うことに努める。	例年、大阪府・大阪府歯科医師会等が主催する行事(全大阪よい歯のコンクール・8020達成者表彰式など)に参加し、受賞者である幼児や高齢者の誘導等を行っている。また、近隣小学校児童のフッ化物塗布を行う際、歯科医師の指示のもと歯科衛生士の助手に付くなど社会・地域への貢献を行っている。 少しでも多くの機会を設けるように努めている。	今後も社会貢献・地域貢献に取り組む。	
10-36-2 国際交流に取り組んでいるか	国際交流に関する定めは無い。	現在のところ国際交流に取り組んでいない。	教務会等において国際交流に関する方針・取組みについて検討する。	

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
社会貢献・地域貢献に努めている。	例年、大阪府・大阪府歯科医師会等が主催する行事（全大阪よい歯のコンクール・8020達成者表彰式など）への参加や、近隣小学校児童のフッ化物塗布を行う際、歯科医師の指示のもと歯科衛生士の助手に付くなど社会・地域への貢献を行っている。少しでも多くの機会を設けるように努めている。

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------

10-37 ボランティア活動

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	学生のボランティア活動に関する定めは無い。	現在のところボランティア活動の奨励、活動支援を行っていない。	教務会等においてボランティア活動に関する方針、活動支援について検討する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
ボランティア活動に関する定めは無いが、教務会等において方針、活動支援について検討する。	

最終更新日付	令和7年5月17日	記載責任者	三浦 由吏
--------	-----------	-------	-------